

テーマ:「エシカル消費(人と地球にやさしい消費)の推進」

(関係部局:◎防災くらし安心部、環境エネルギー部、健康福祉部、産業労働部、農林水産部)

○目的

人や社会、環境、地域に配慮した商品を選んで消費する「エシカル消費」という「言葉」・「理念」を広く県民に普及啓発し、その先の行動を促すことで、持続可能な社会の実現に繋げる。



取組項目	目標 (定量的目標指標)	主要ターゲット (エリア・訴求対象)	ポイント (情報発信のタイミング、 媒体、手法・デザインの 斬新性等)	他部局との連携に 当たっての工夫 (手法等)	結果・成果(アウトプット・アウト カム指標)、評価・課題等
<ul style="list-style-type: none"> ○SNS等各種メディアを活用した情報発信 ○消費生活出前講座や各種イベント等における普及啓発 ○市町村等との連携による情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ○SNS等の発信回数(50回) ○紙媒体の配布による普及啓発回数(50回) ○消費生活出前講座等開催回数(100回) 	<ul style="list-style-type: none"> ○県民 ○県内事業者 	<ul style="list-style-type: none"> ○「エシカル消費」とは何かについて分かりやすく伝える ○「エシカル消費の身近な実践例」を紹介し、行動を促す ○「エシカル消費」に関する事業者等の取組を紹介する 	<ul style="list-style-type: none"> ○関係部局の取組も含めて県HPや公式SNS、「県民のあゆみ」、県政テレビにより情報発信を行った ○消費生活出前講座等において関係部局の取組も含めて啓発した ○関係部局が主催するイベントに出展し「エシカル消費」の啓発活動を行った 	<ul style="list-style-type: none"> ○関係部局と連携し、SNS等で目標を上回る情報発信を行うことが出来た 【HP・SNS発信回数:364回】 ○県広報誌「県民のあゆみ」(全戸配布)やイベント等におけるチラシ配布等により周知が図られた 【紙媒体の配布回数:81回】 ○エシカル消費の講座開催回数は目標に届かなかったものの、参加者からは大変好評であり、今後も、講座の開催について働きかけを行っていく 【講座等開催回数:25回】 【参加者数:1,410名】

○総括

関係部局と連携することにより、効果的な情報発信を行うことができた。今後とも、関係部局と連携し、SNSや各種広報媒体を活用した情報発信を継続するとともに、出前講座等による啓発回数を増やし、「エシカル消費」の認知度向上を図っていく。